

# 教育研究におけるエビデンスとは

## — 国際的動向と先行分野からの知見 —

先進諸国では、近年、教育政策研究へエビデンスを活用することへの関心が高まっています。その背景としては、イノベーションや経済成長の要因として教育や知識の重要性が認識されてきたこと、教育費支出のためのアカウンタビリティ(説明責任)が求められていること、教育研究の質や有効性に対する保証が求められていることなどが挙げられます。

本シンポジウムでは、エビデンスとは何なのか、どのようなエビデンスが政策に活用できるのか、国内外の研究者をお招きし、国際的動向を明らかにすることで、日本の教育政策に資する研究の在り方を探ります。

EVIDENCE  
EVIDENCE  
EVIDENCE  
EVIDENCE  
EVIDENCE



<b>日 程</b>	平成22年9月10日(金)	13:30~18:00
	受付開始	12:30~
	カクテルパーティ(会費制)	18:25~19:40
<b>会 場</b>	文部科学省講堂(定員600名) (東京都千代田区霞が関3-2-2 中央合同庁舎第7号館 東館3階)	
<b>主 催</b>	国立教育政策研究所	
<b>後 援</b>	財団法人 教育研究振興会、全国教育研究所連盟	

# 2010.9.10

**文部科学省講堂** **同時通訳あり**  
**入場無料** (参加票が必要)

ファックスでのお申込み  
FAX.03-3423-4108 (裏面の申込み用紙にご記入下さい)  
※お申込み頂いた方には参加票をお送りします。当日受付へお持ち下さい。  
※申込み時に収集した個人情報本シンポジウム開催のために利用・提供し、その他の目的での利用・提供はしません。

申込み方法や申込み期限、その他全ての詳細については、チラシ裏面の他、以下のホームページをご覧ください

<http://www.nier.go.jp/>

参加申込みに関するお問い合わせ TEL.03-3423-4180 (株式会社ザ・コンベンション内)



- 銀座線 虎ノ門駅(11番出口・6番出口)から ..... 徒歩1分
  - 丸ノ内線 千代田線 日比谷線 霞ヶ関(A13番出口)から ..... 徒歩3分
  - 三田線 内幸町駅(A4番出口)から ..... 徒歩10分
- ※雨天の場合には「虎ノ門駅」11番出口が便利です。

# 教育研究におけるエビデンスとは

—国際的動向と先行分野からの知見—  
平成22年9月10日(金)

## プログラム

◆主催者挨拶 (13:30~13:40)

◆基調講演 (13:40~14:20)

「教育の効果を実証する—OECD/CERIのプロジェクトをふりかえって」(仮題)

トム・シュラー 前OECD教育研究革新センター長

◆セッションI (14:20~15:20)

「英米におけるエビデンス活用の現状と課題」

トーマス・クック ノースウェスタン大学教授

デイビッド・ゴウ ロンドン大学教育研究所教授、EPPICenter所長

◆セッションII (15:40~16:40)

「先行分野におけるエビデンス活用の現状と課題」

津谷喜一郎 東京大学大学院薬学系研究科医薬政策学 特任教授

秋山 薊二 関東学院大学文学部現代社会学科教授、国立教育政策研究所客員研究員

コメント 惣脇 宏 大学入試センター理事、前国立教育政策研究所次長

## パネルディスカッション (16:40~18:00)

教育研究におけるエビデンスの活用に向けて

パネリスト

トム・シュラー、トーマス・クック、デイビッド・ゴウ、津谷喜一郎、秋山薊二、惣脇 宏

コーディネーター

岩崎久美子 国立教育政策研究所総括研究官

## カクテルパーティ

登壇者をお招きしてのカクテルパーティを開催しますので、参加をご希望される方は併せてお申込み下さい。  
場所及び会費の詳細については、お申込み頂いた方に別途お知らせします。

■日 時：平成22年9月10日(金) 18:25~19:40

■場 所：シンポジウム会場近辺(調整中)

■会 費：3千円程度

※申込み多数の場合は締め切らせて頂く場合があります。

## お申込み方法

申込み締め切り 平成22年9月6日(月)

(ただし、定員を超える応募があった際は、定員になり次第)

## FAX申込み用紙

ふりがな ご氏名			
ご所属・部署名			
FAX 番号		電話番号	
E-mail			
カクテルパーティ (会費制)	<input type="checkbox"/> 参加	<input type="checkbox"/> 不参加	

※FAX番号もしくはE-mailは、参加票を送付するために必要ですので、必ず記入して下さい。

上記必要事項をご記入の上  
右記番号までお送り下さい

# FAX:03-3423-4108

申込みの際に収集した個人情報は、本シンポジウム開催のために利用・提供し、その他の目的での利用・提供はしません。